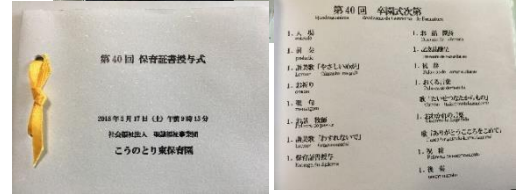


—H30.3月 卒園式・卒業式・閉園式 & 新しい息吹—

◆このとり東保育園 第40回卒園式 3月17日(土)

「神さま、きょうまでみまもってくれてありがとう」と、神様やお父さん お母さん、先生に、一言ずつ感謝の言葉を大きな声で言って30名の卒園児が園長先生から保育証書を受け取りました。「お母さん行っちゃダメ！」と泣くわが子を、後ろ髪を引かれる思いで先生に預けた〇年前を思い浮かべ、よくぞここまで成長してくれたと涙するお母さん。わが子のように、弟・妹ように慈しんできた子どもたちとの別れの時がやってきたことに涙する先生…美しい感謝・感動の風景はいつの時代も変わりません。



◆大きな声で自分の夢を発表 東部小 139名の卒業式 3月20日(火)

「僕はプロ野球選手になります」サッカー選手に…看護師に…美容師に…と大きな声で自分の夢を発表して139名が校長先生から卒業証書を受け取りました。校長先生からは、KTA(きれい・友だち・ありがとう)はじめ6年間様々なことに一生懸命取り組んできたことをほめ、これからも感謝の気持ちを「ありがとう」と口に出して言おうと挨拶がありました

そして1年生から6年までの思い出発表、在校生からの感謝と励ましのエール交換があつて感動いっぱい卒業式でした。



◆神明中タナカ君 両親に、先生に、友に、地域に obrigado(ありがとう) と 卒業式答辞

校長先生より「たくましくしなやかに生き、運命を切り開き世界へ羽ばたけ」とエールを受けた式典で、日系ブラジル人のタナカ エドアルド君が、感動の答辞をやりました。エドアルド君は陸上で全国大会にも出場し、東京オリンピックを目指したいという文武両道の好青年です。小学校時代、公民館通学合宿にもずっと参加してくれました。お父さんにもよくぞここまで育てられたと祝福したい気持ちでありました。

伝統のお別れ合唱では「大地公領」「春風の中で」を歌い上げ、間に、先生への感謝を思い出を添えて述べて涙をさそう感動の卒業式でありました。



◆思い出いっぱい南御厨幼稚園 閉園式 40年の歴史に幕

南御厨幼稚園はこの3月末をもって東部幼稚園と統合することとなり、40年の歴史に幕を閉じることとなりました。3月24日には地域の方々や、ゆかりの方々が出席して、閉園式が行われました。第2部では、園庭に出てダンスや、地域の有志によるお囃子に合わせ3台のおみこしを担いでの「お祭りごっこ」や父兄・地域の人達と一緒に風船飛ばしをしました。しっぺいも一緒に参加してくれました。



◆ 磐田卓球場・アーチェリー場 完成記念式典 3月21日

オリンピックメダリスト水谷 準選手・伊藤美誠選手の出身地磐田にふさわしい卓球場「ラリーナ」がオープンしました。アリーナには12台の卓球台が常設され、併設されたエントランスホールには両選手の功績を称えてゆかりの品等が展示されています。大会会場となるばかりでなく、一般団体や個人も使用できます。

北隣りにはアーチェリー場が併設されました。スペースの関係で残念ながら弓道の70m 標的設置はできませんでしたが、60m といえども遠的に驚きました。あんな遠的に真ん中をよく射止めることが出来るものだと。スポーツのまち磐田市の新しい嬉しい施設の誕生です。



◆ 女子サッカーなでしこリーグ2部 「静岡産業大学磐田ボニータ」ホーム初戦ドロー

3/25 ジュビロスタジアムで、なでしこリーグ2部に昇格した「BONITA」のご当地初戦に応援に行ってきました。ホーム顔見せであり勝ってほしいと願いましたが、相手は昨季3位の「愛媛FCレディース」で強敵であり、押され気味ではありましたがよく無失点に抑えドローとなりました。

この日先着 1000 名に、開場オリジナル T シャツと紅白の祝い餅が用意されました。しかし公式入場者数は 451 人。ジュビロ、ヤマハララグビーに続くメジャーチームになるようみんなで応援しよう！！



◆ ひょうたん池待望の“トイレ設置” 工事検討が早くも始動しました

磐田市 30 年度予算が可決された翌日、早くも、市当局と「ひょうたん池自然を考えよう会」の役員による設置場所検討の打ち合わせが行われました。予算額 6,973 千円で移動式トイレがこの 8 月には誕生されるかと思えます。ひょうたん池そしてホテルを愛する人たちが待ち望んだ施設です。ほんとうにうれしいです。

